

 会報	シルバー 観音寺	第52号
	発行所 公益社団法人 観音寺市 シルバー人材センター 〒768-0072 観音寺市栄町三丁目1番8号 TEL (0875) 24-0419 FAX (0875) 24-1154	



宇治市 平等院

監事	監事	常務理事	理事	副理事長	理事長											
大西	中原	土井	合田	石川	細川	合田	清水	小西	藤田	石川	阪上	久保	藤田	立石	挽田	白川
泰	幸	久	幸	繁	耕	正	忠	耕	尚	隆	公	晴	哲	良	弘	史
哲	良	弘	史	利	修	男	三	宏	弘	信	豊	造	等	靖	男	孝

謹んで新春の
 ご挨拶を
 申し上げます



新年のごあいさつ

理事長
白川晴司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、我が国は少子高齢化の急速な進捗に伴う人口減少局面を迎え、定年延長や外国人労働者の増加など雇用環境の変化は、シルバー事業にも大きな影響を与えています。観音寺市シルバー人材センターにおいても会員の減少、高齢化が進み、お客様の要望に充分応えることができない状況もみられますが、会員の皆様におかれましては、今後とも、一人ひとりがそれぞれのスキルを高め、また仲間を増やすことでシルバー事業の充実と継続を図り、地域活性化の原動力として生涯現役で活躍されることを願っております。

今年新しい元号に変わる年でもあります。今年が自然災害などの少ない平穏な一年となりますよう、また新しい時代が明るく幸多きものとなりますよう、併せて皆様の益々のご健勝と安全就業を心から祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



平成30年度上半期事業実績

契約金額、請負6%減、派遣14%減 (対前年度比)

平成30年度上半期の事業実績は、会員数の減少に加え猛暑、豪雨等の自然要因も加わり請負、派遣とも前年より減少しました。特に、請負契約の就業実人員は約18%減少し、雇用情勢の変化に伴う会員減や高齢化が切実な問題となっています。

上半期受注状況実績

	契約件数 (件)			契約金額 (千円)			配分金 (千円)			就業延人員 (人)			就業実人員 (人)		
	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比
管 理	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
専 門 技 術	6	8	1.33	827	828	1.00	728	712	0.98	96	108	1.13	18	18	1.00
事 務	14	19	1.36	192	175	0.91	174	159	0.91	32	39	1.22	15	19	1.27
販 売	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0		-	0	0	-
サ ー ビ ス	151	128	0.85	19,263	17,564	0.91	17,573	16,019	0.91	4,255	3,793	0.89	423	218	0.52
保 安	1	7	7.00	14	1,013	72.36	13	925	71.15	5	221	44.20	5	23	4.60
農 林 漁 業	327	328	1.00	7,002	6,815	0.97	5,958	5,652	0.95	1,041	1,090	1.05	382	434	1.14
生 産 工 程	43	33	0.77	1,020	1,007	0.99	775	804	1.04	108	124	1.15	43	33	0.77
輸 送 ・ 機 械 運 転	12	12	1.00	13,764	13,585	0.99	8,787	8,628	0.98	1,828	1,786	0.98	115	114	0.99
建 設 ・ 採 掘	6	13	2.17	185	121	0.65	93	67	0.72	13	13	1.00	6	13	2.17
運 搬 ・ 清 掃 ・ 包 装	1,479	1,404	0.95	46,740	42,258	0.90	38,739	34,694	0.90	12,120	10,882	0.90	2,895	2,313	0.80
上半期合計	2,039	1,952	0.96	89,007	83,366	0.94	72,840	67,660	0.93	19,498	18,056	0.93	3,902	3,185	0.82

派遣実績

契約件数 (件)			契約金額 (千円)			活動拠点事務費 (千円)			延人員 (人)		
29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比	29年度	30年度	前年比
15	13	0.87	17,614	15,225	0.86	1,532	1,324	0.86	4,433	3,498	0.79

会員投稿

白下糖作り

吉岡町 中野 司

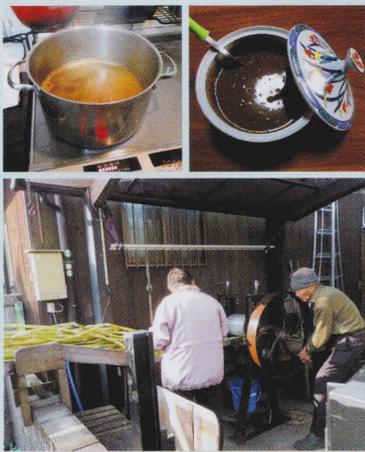
数十年前、奄美大島を訪れた時、黒糖（讃岐では白下糖）作りの店で煮詰め作業を見学、讃岐でも黒糖を作っていたのをお願い出し、店主にお願いしてサトウキビを数本戴き栽培を始めました。



私が、サトウキビを本格的に栽培し始めたのは、二〇〇〇年に神戸の会社を退職し、故郷観音寺に帰ってきてからです。サトウキビを搾る方法を思案していましたが、近所で鉄工所を営む小学校からの同級生に相談し日本に一台しかない搾り機が完成しました。

白下糖は、江戸時代から讃岐三白の一つとして大切なものですが、西讃地方では安価な白砂糖が手に入り、サトウキビの栽培は行われなくなりしました。

私は趣味で二〇〇二年から現在まで白下糖作りを続けています。作業は十二月下旬から一月下旬まで続きます。寒い中でのサトウキビの収穫、



搾り作業は中々大変な作業ですが、煮汁を煮詰めて白下糖が出来た時の喜びは格別なものです。次に、白下糖が出来上がるまでの工程を簡単に紹介します。

- ① サトウキビ刈り取り
- ② 搾り機にかけて煮汁をとる
- ③ 煮汁を煮詰める
- ④ 冷却して白下糖の出来上がり

煮汁を煮詰めていくと、最初は灰汁が浮き上がってくるので完全に除去した後、食用石灰で中和します。煮汁は元々酸性で中和しないと煮詰めた時、白下糖の結晶が出てきません。煮詰め方法については東かがわの山田製糖を見学した時に聞いたのですが企業秘密ということで教えてくれませんでした。私のところでは自分なりに試行錯誤して決めています。私と友達も高齢になり、あと何年この作業を続けることが出来るかわかりませんが、今後も昔からの伝統を守りつつ、白下糖作りを続けていきたいと思っています。

高齢者人材育成事業

平成30年度事業として事務補助（6/1～8）、造園（植栽・剪定）（8/29～9/4）、清掃関連（11/29～12/5）の3講座が開催され、多くの会員や入会希望者が参加しました。



造園講習の様子

30年分配分金 収入は確定申告を

就業による配分金は、所得税法上「雑所得」として取り扱われ、その金額によっては確定申告が必要です。

平成30年分「配分金支払証明書」は、1月中旬頃お送りします。該当者は確定申告をして下さい。

詳細は、税務署又は市税務課にお尋ねください。



お仕事のご依頼はセンター事務所へ！

シルバー人材センターでは、お客様からいただいた仕事を請負・委任あるいは派遣により引き受け、会員に提供、就業するシステムとなっています。お仕事のご依頼は、必ずセンター事務所までご連絡ください。

請負・委任契約とは… お客様ご依頼の作業等を完成、実施することで料金をいただく契約です。依頼内容により見積金額を提示し了解いただいたうえで着手します。実際の作業工程や作業人数等は会員にお任せいただきます。また、材料費、処分費等が必要な場合は別途お客様に負担していただく場合があります。

労働者派遣契約とは… お客様の指揮の下、所定の作業等に従事する場合は派遣契約となります。

会員への直接発注、会員の直接受注はご遠慮ください。

万一、会員が直接受注した場合

- ①事故で損害を与えたり、会員自身が怪我をした場合でもシルバー保険の適用はありません。
- ②仕事に関連したトラブルが発生しても、センターとして対応できません。

活かそう！ あなたの知識・技能 **会員募集**

入会説明会 毎月20日頃 シルバー人材センター事務所にて開催

シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、健康で働く意欲のある原則60歳以上の方々を会員として就業の場を提供することにより、高齢者に働きがい、生きがいを与え、活力ある高齢社会の実現に努力しています。会員は、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。詳しくは、シルバー人材センター事務所（0875-24-0419）までお尋ねください。

配分金支払日

毎月15日

(銀行休業日の場合は翌営業日)

お送りする配分金明細書には大切なお知らせも記載しています。必ずお確かめください。

平成31年度会費

3月22日(金)から受け付けます。

早めに本部・支部事務所で納入して下さい。

年会費 2,300円

(正会員会費 1,800円、互助会費 500円)

編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会報「シルバー観音寺」第52号をお届けいたします。

昨年は、西日本豪雨、大阪北部地震、台風21号、そして北海道胆振地方を震源とする地震など自然災害が多発しましたが、今年はどうか平穏な一年でありますようお願いいたします。加えて、関係者の皆様方にはご自愛のうえ、お元気で活躍されますよう祈念申し上げます。

広報委員会一同



ありがとう 平成

イラスト 会員

藤井 啓次

